

中野区議会 各位

警大跡地の調査委託契約問題について真相究明をお願いします

先日、中野駅周辺まちづくりについて、中野区と三菱総合研究所との 1300 万円で契約した 2005 年度調査委託について、「違法もしくは不当」であったとして、中野区住民が住民監査請求をされました。

監査請求書によると、

1. 納品された報告書の半分が前年度の「地区計画検討支援業務委託報告書」に酷似したものが納品された。
2. 委託設計書、内訳書も作成せずに、委託経費 1300 万円を算定している。
3. プロポーザル方式の契約だったが、はじめから今回のような酷似した成果物を予定していたのであれば、競争入札で契約金額も下がったはずだ。

というものです。

監査請求された方は、見積もった委託経費が過大であるか、あるいは中野区の納品物へのチェックが杜撰なまま予定の成果物たり得ないものが納められてしまったかのどちらかであるとして、1300 万円の損害請求をしました。

警察大学校跡地については、調査委託が繰り返されています。

2006 年度も、セントラルコンサルタントに 650 万円で「地区計画の推進」を調査委託しています。

ところが、多額の税金が使われ計画がつくられているのに、住民の意見が反映されていません。2006 年 9 月 20 日、25 日の中野区主催の警大跡地計画の住民説明会でも、まちづくり推進室の関係者はだれも、計画のなかで住民の意見が反映されたところを示すことはできませんでした。住民不在で、多額の税金が投入された計画が進められています。

区議会の関係者のみなさまには、監査請求で「違法もしくは不当」だったとされた点、多額の税金がつかわれながら住民の意見が尊重されていない点など、真相究明に努力していただくよう、お願いするものです。

2006 年 9 月 28 日

高 円 寺 の 環 境 を 守 る 会
警大跡地をまるごと緑と防災の
広場でのこす会

高 円 寺 北 有 志